

一般質問



公共施設予約方法、公園整備について



日本共産党湖南市議員団 ● 川波 忠臣 議員

公共施設の予約方法について

問 申込受付期間を設け、同一枠に重複申込があった場合は抽選により利用者を決定する等、深夜の予約競争の改善について。

答 公共施設予約システムの抽選機能の活用等、市民の多様な生活スタイルに配慮した、より公平で負担の少ない予約方法の検討を行い、改善を図ります。

問 使用料の支払いは利用日前の一定期限までに求められています。支払いを早めに行うと、キャンセルの際に返金されないことから、ぎりぎりに支払おうとし、支払い忘れなどが生じます。この対策について。

答 利用者や施設職員の負担軽減とトラブル予防の観点から、公共施設予約システムの事

業者へ機能改善の要望を行います。

公園整備について

問 菩提寺公園の今後の方針について。

答 具体的な整備方針やスケジュール等は決まっていません。まずは、地元の皆様、様々な団体様とのご意見も伺いながら、熟度性を高めてまいります。

問 「暗くて人気がないため、子どもだけを遊ばせておくには不安が残る」という声があります。子どもたちが安心して安全に遊べるような公園にしていこうことが必要です。照明を設置するなど何らかの対策について。

答 子どもたちが安心して遊べる、使われ活きる公園となるよう取り組んでまいります。

その他、多文化共生について質問しました。



墓じまいについて



無会派 ● 松原 栄樹 議員

墓じまいについて

問 全国的に墓じまいが進んでいますが、寺院の管理ではなく市営の墓地における墓じまいについて、区画の使用契約者以外の親族等「縁故者」の情報等の把握は。

答 市営墓地では、住所変更や納骨の際に、また、使用者が亡くなった時など親族による継承の手続など各種手続が必要です。そんな中、年間10件程墓じまいをされ、墓地を返還される方があります。使用者の情報は得られますが、親族等の情報は得ていません。墓苑の日常の管理状況は、平成28年度以降に毎年管理料を徴収して状況確認をしています。

問 墓じまいをされる場合の手続について。

答 他のお墓や民間等の合葬式墓地への移転・改葬をするにあつ

ては、墓地返還の手続が必要です。改葬許可申請をしていただき、市が改葬許可書を発行し、その改葬許可書をもって、移転先の墓地等で納骨の手続が行われることとなります。

市の大きな財産である市職員の労働環境について

問 人材確保の観点から課題・問題点は。

答 「仕事のやりがい、成長実感の不足」や「ワークライフバランス」の課題が挙げられ、やりがいを持って働ける環境づくりと力を発揮できる仕組みづくりが必要と考えます。

問 県内他市の先進的な取組を検証しているのか。

答 時間外勤務の上限設定や、勤務終了時のPC自動シャットダウン等を導入して改善を進めています。